

人工衛星に係る校正検証及び衛星データ利用等に係る連携協力に関する基本協定

主催：御殿場市

1.取組タイプ		2.取組目的・概要	3.活動開始時期	4.取組規模(会員数)
I	会議体			
II	登録・認証制度	御殿場市及びJAXAが、人工衛星に係る校正検証及び御殿場市における地球観測衛星データの利用等について相互に連携協力して取り組むことにより、人工衛星の品質確保及び地域の行政業務等に資することを目的とした、協定を締結した。	協定締結日：平成29年12月7日 協定有効期間：協定締結の日からALOS-4運用終了の1年後の日まで	
III	拠点の設置			
○IV	協定締結			
V	その他			

5.取組の詳細

【連携及び協力事項】

- 人工衛星（地球観測技術衛星）運用・開発のための校正検証**
JAXAは御殿場市から人工衛星に搭載するセンサーの校正検証用のコーナーリフレクター用地を無償で借り受け、現衛星「だいち2号」（ALOS-2）の運用及び次期先進レーダ衛星（ALOS-4）の開発・運用のための校正検証を行う。
平成30年11月 人工衛星校正検証用コーナーリフレクター設置
- 人工衛星観測データの行政利用促進**
本市は人工衛星搭載の合成開口レーダーで観測した地表変動などの解析データについて、JAXAの助言を受けて行政業務に活用する。
- 宇宙科学技術教育の推進**
市民や青少年に対する宇宙教育活動等を推進する。
平成30年10月 ごてんば宇宙・未来まつり開催

6.取組の活動予定・スケジュール

- 4月下旬
～11月下旬 人工衛星校正検証用コーナーリフレクターについては、市で見回りを行い、管理を実施
- 10月22日 だいち2号にうつろう（人工衛星の観測データに文字を作って写す）

7.関連するゴール

8.取組イメージ



協定締結の様子



ごてんば宇宙・未来まつりの様子



人工衛星校正検証用コーナーリフレクター
（富士山御殿場口新五合目駐車場）